

学校だより

No.13

長崎市立大浦中学校
文責 校長

生徒会役員選挙



11月27日(水)、5、6校時、生徒会役員選挙が実施されました。投票に先立ち、立会演説会が行われたのですが、応援者の演説に続き、それぞれの候補者が、学校をよりよくしていくための自分の考えを投票者の皆さんに訴えていました。

生徒会の活動はとても重要なものだと考えています。生徒が主体的に活動し、自分たちの学校生活をよりよいものにするためにどうすればよいかを考え、実行に移していく。このような活動は、これからの社会を担っていく生徒にとって欠かすことができないこと(「夢元の力」)だと考えています。

立候補者はもちろんですが、投票者も、全校生徒で行っていく活動であることを意識し、自分のこととして、生徒会活動にとりこんでほしいものです。

今回の選挙では、選挙管理委員の生徒もよく頑張りと、選挙まで、しっかりと準備を進めてきました。その経験は今後の生活に大いに役に立つものだと考えます。新役員の体制は3学期からのスタートになりますが、新たな風を大浦中学校に吹き込んでくれるものと期待しています。頑張れ！



寒波到来

11月半ばくらいまで、昼間は暑く、全然秋が来ないと話していましたが、先週は、寒波が到

来し、雹が降るような寒さになりました。

この前まで半袖を着ていたのに、ダウンのコートを着ている人を見かけるようになりました。あっという間に冬になりました。秋はあったのでしょうか・・・。

「読書の秋 運動の秋 食欲の秋・・・」
秋は過ごしやすく、さまざまな活動に最適な季節であったのに、その秋があっという間に過ぎ去ってしまうようになりました。

「〇〇の秋」という言葉を、これからは聞くことがなくなるかもしれないと、思っている方もいるのではないのでしょうか。

異常な状況が普通になりつつある今、私たちはどのように生活をしていけばいいのか、振り返ってみることも大事だと思います。

このように、気候が急に変わると、激しい気温差もあり、体に不調をきたしやすくなります。体調の管理にも十分気を付けていきたいものです。

大学院生の実習終了

9月末から大学院生1名が、本校にて教育実習を行ってきました。週に1回来校し、数学の授業を参観したり、指導したりしていましたが、12月3日をもって実習を終了しました。子どもたちに興味を持たせるように、教材を工夫するなどして授業に臨んでいました。失敗しながらも、次は頑張ろうとする姿勢は、子どもたちにも通じるものと思います。これからも頑張っ

